



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡

コード番号 3110

URL <https://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長 (氏名) 辻 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 (氏名) 多田 弘行 (TEL) 03-4582-5040

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	19,584	△5.0	2,049	20.7	2,140	14.0	8,569	772.8
2020年3月期第1四半期	20,621	0.8	1,698	△20.1	1,877	△23.9	981	△37.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 4,397百万円(-%) 2020年3月期第1四半期 △258百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	220.87	—
2020年3月期第1四半期	25.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	177,594	102,116	54.7
2020年3月期	172,824	98,704	54.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 97,081百万円 2020年3月期 93,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	△11.1	2,300	△32.2	2,200	△35.1	8,200	297.0	211.34
通期	81,000	△5.5	5,500	△32.6	5,400	△34.2	10,000	73.3	257.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	39,935,512株	2020年3月期	39,935,512株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,136,312株	2020年3月期	1,136,069株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	38,799,320株	2020年3月期1Q	38,802,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた緊急事態宣言の発令により経済活動が大幅な制限を受け、製造業の企業収益や生産が減少し景気が急速に悪化するなど厳しい状況が続いております。世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が深刻化し収束への見通しが立たない中、コロナウイルス感染拡大第二波の懸念、貿易摩擦や香港問題を巡る米中対立の深刻化、金融市場の混乱等も予見され、先行きは不透明さが増しております。

このような環境の下、当社グループは『中期経営計画《Go for Next 100》』の最終年度を迎えました。当社の各事業セグメントに新型コロナウイルス感染拡大による影響が現れていますが、前第4四半期連結会計期間に立ち上げたスペシャルガラスの新溶融炉を期初よりフル稼働させて投資効果を発現させるとともに、持続的な成長実現に必要な設備投資、人材投資、研究開発を計画的に実施しております。

この結果、連結売上高は19,584百万円（前年同四半期比5.0%の減収）、営業利益は2,049百万円（前年同四半期比20.7%の増益）、経常利益は2,140百万円（前年同四半期比14.0%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,569百万円（前年同四半期比772.8%の増益）になりました。

各事業部門における状況および取り組みは以下の通りです。

繊維事業では、昨年より続く市況低迷の下、新型コロナウイルス感染拡大による百貨店等の営業自粛の影響を受けました。また、日東紡（中国）有限公司を譲渡したことにより、損益の改善はみられたものの、売上高は減少しました。この結果、売上高552百万円（前年同四半期比51.4%の減収）、営業損失は148百万円（前年同四半期は営業損失89百万円）となりました。

グラスファイバー事業部門に属する原織材事業、機能材事業、設備材事業では、前年度に実施したスペシャルガラス生産設備増強による投資効果が発現しておりますが、汎用品を中心に市況悪化の影響を受けました。グラスファイバー事業部門に属する各事業の状況と具体的な取り組みは以下の通りです。

原織材事業では、基盤強化施策に伴う人件費及び減価償却費の増加がありましたが、電子材料向けスペシャルガラス（NEヤーン、Tヤーン）の製造及びNEヤーンの外部への販売が伸長し、増益に寄与しました。一方、汎用品の電子材料向けヤーン及び強化プラスチック用途の複合材は非常に厳しい状況が継続し、売上高が減少しました。この結果、当事業は売上高5,686百万円（前年同四半期比13.5%の減収）、営業利益は1,064百万円（前年同四半期比61.4%の増益）となりました。

機能材事業では、高速大容量通信に資する電子材料向けスペシャルガラスの需要が引き続き堅調で、スペシャルガラス・クロス販売が拡大しました。また、前第2四半期連結会計期間にBaotek Industrial Materials Ltd.が連結子会社となり売上高が増加しました。この結果、当事業は売上高5,538百万円（前年同四半期比52.1%の増収）、営業利益は940百万円（前年同四半期比58.7%の増益）となりました。

設備材事業では、設備・建設資材向けガラスクロス及び住宅向け断熱材の販売減がありましたが、前第1四半期は大型修繕による一時的な損益悪化があったため、損益は改善いたしました。この結果、当事業は売上高4,397百万円（前年同四半期比15.8%の減収）、営業利益は22百万円（前年同四半期は営業損失110百万円）となりました。

ライフサイエンス事業のメディカル事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来院患者数が大幅に減少したことや企業・学校等の定期健康診断が行われなかったことなどで、収益が悪化いたしました。また、飲料事業においても、外出自粛等により飲料生産受託の数量が減少しました。この結果、当事業は売上高3,229百万円（前年同四半期比16.1%の減収）、営業利益は535百万円（前年同四半期比27.8%の減益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的な算定が困難であることから未定としておりました。今般、新型コロナウイルス感染症及び本年7月20日に発生した福島第2工場の火災の影響について、現時点で入手可能な情報や予測等に基づいて連結業績予想及び配当予想を算出し、以下のとおり公表いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響は、少なくとも当期中は継続するものと想定し、下記の事業環境を前提として業績予想を算定しております。

- ・5G関連のハイエンド電子材料は好調が継続
- ・体外診断薬は当期中にBeforeコロナの水準に回復
- ・衣料品、自動車、住宅・建設向け汎用品は想定以上の厳しさが続く
- ・当第2四半期連結会計期間をボトムに回復を見込むが、汎用品の低迷が長引く

また、火災の発生した福島第2工場は、点検が終了した設備から順次稼働を再開しており、9月中の復旧を予定しております。

2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想値 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	38,000	2,300	2,200	8,200	211.34
増減額 (B) - (A)	-	-	-	-	
増減率 (%)	-	-	-	-	
前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	42,762	3,394	3,391	2,065	53.24

2021年3月期 通期連結業績予想値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	81,000	5,500	5,400	10,000	257.74
増減額 (B) - (A)	-	-	-	-	
増減率 (%)	-	-	-	-	
前期通期実績 (2020年3月期)	85,722	8,160	8,202	5,771	148.73

当社は、株主に対する配当政策を経営の最重要事項の1つとして位置づけ、財務体質強化と将来の安定的成長のための内部留保の充実などを総合的に勘案し、安定的な配当の成長を基本方針としております。この基本方針に基づいて、日本・台湾におけるスペシャルガラス生産設備増強及び日本・米国におけるメディカル生産設備拡張等の成長投資や財務健全性の維持等を総合的に勘案し、2021年3月期の年間配当予想を前期と同額の1株あたり45円（中間22.5円/期末22.5円）といたします。

2021年3月期 配当予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年5月21日発表)	-	-	-
今回予想	22.50	22.50	45.00
前期実績 (2020年3月期)	20.00	25.00	45.00

前述の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した予想であり、新型コロナウイルス感染症の拡大をはじめとした潜在的なリスクや不確実性が含まれております。今後の動向により、実際の業績等は大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事象が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,874	32,873
受取手形及び売掛金	25,164	23,108
商品及び製品	7,999	8,832
仕掛品	4,382	4,596
原材料及び貯蔵品	16,983	18,391
その他	3,495	2,930
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	80,899	90,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,851	18,056
機械装置及び運搬具(純額)	22,935	24,728
土地	15,512	14,911
リース資産(純額)	1,949	1,862
建設仮勘定	5,194	2,997
その他(純額)	1,849	1,933
有形固定資産合計	63,292	64,489
無形固定資産	2,705	2,642
投資その他の資産		
投資有価証券	21,404	13,671
退職給付に係る資産	233	233
繰延税金資産	3,119	4,665
その他	1,206	1,195
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	25,927	19,729
固定資産合計	91,925	86,862
資産合計	172,824	177,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,290	5,901
短期借入金	7,562	7,554
1年内返済予定の長期借入金	5,293	4,658
リース債務	426	411
未払法人税等	1,103	3,361
賞与引当金	1,107	473
その他	8,024	9,066
流動負債合計	29,808	31,426
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,975	14,927
リース債務	2,058	1,953
修繕引当金	5,584	5,721
退職給付に係る負債	9,887	9,651
その他	1,807	1,798
固定負債合計	44,311	44,051
負債合計	74,120	75,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	55,574	63,174
自己株式	△2,554	△2,555
株主資本合計	91,757	99,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,998	△88
為替換算調整勘定	117	△46
退職給付に係る調整累計額	△2,219	△2,138
その他の包括利益累計額合計	1,897	△2,274
非支配株主持分	5,049	5,034
純資産合計	98,704	102,116
負債純資産合計	172,824	177,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	20,621	19,584
売上原価	13,921	12,657
売上総利益	6,699	6,926
販売費及び一般管理費	5,001	4,877
営業利益	1,698	2,049
営業外収益		
受取利息	13	5
受取配当金	335	233
持分法による投資利益	29	—
受取賃貸料	20	19
その他	57	40
営業外収益合計	455	298
営業外費用		
支払利息	56	62
為替差損	113	2
休止賃貸不動産関連費用	81	82
その他	24	60
営業外費用合計	276	207
経常利益	1,877	2,140
特別利益		
固定資産売却益	48	3,086
投資有価証券売却益	204	6,568
受取保険金	—	1,499
その他	—	19
特別利益合計	252	11,174
特別損失		
固定資産処分損	39	59
関係会社出資金売却損	351	—
災害による損失	81	1,060
その他	115	—
特別損失合計	586	1,119
税金等調整前四半期純利益	1,543	12,194
法人税、住民税及び事業税	214	3,354
法人税等調整額	338	215
法人税等合計	552	3,569
四半期純利益	990	8,625
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	981	8,569

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	990	8,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△936	△4,098
為替換算調整勘定	△486	△210
退職給付に係る調整額	67	80
持分法適用会社に対する持分相当額	107	—
その他の包括利益合計	△1,248	△4,227
四半期包括利益	△258	4,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△266	4,397
非支配株主に係る四半期包括利益	8	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原繊維材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,137	6,576	3,642	5,220	3,849	20,424	196	20,621	—	20,621
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	1,713	7	48	128	1,899	819	2,719	△2,719	—
計	1,138	8,289	3,649	5,268	3,977	22,324	1,016	23,340	△2,719	20,621
セグメント利益 又は損失(△)	△89	659	592	△110	741	1,793	130	1,923	△225	1,698

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△225百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原繊維材 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	552	5,686	5,538	4,397	3,229	19,405	179	19,584	—	19,584
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	2,657	104	88	159	3,012	520	3,533	△3,533	—
計	554	8,344	5,643	4,486	3,389	22,417	700	23,117	△3,533	19,584
セグメント利益 又は損失(△)	△148	1,064	940	22	535	2,415	63	2,478	△429	2,049

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△429百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。